

阿賀野市企画財政課企画係

令和 7 年度

阿賀野市未来設計サポート事業業務

阿賀野市安田中

事業報告書

株式会社トアイリンクス作成

2025 年 10 月 31 日

目次

1. 事業目的	3
2. セミナー内容	3
3. 実施内容	3
4. アンケートデータ	4
5. まとめ	20

1 事業目的

若者の転出超過、婚姻数・出生数の低下に歯止めをかけるため、市内の中学生を対象に、深刻化する人口減少問題について理解を深めるとともに、これからの人生における就職や結婚、出産、子育てなどのライフイベントの知識や情報について総合的に学ぶことにより、早期から自分の理想とする将来について前向きに考える機会を創出する。

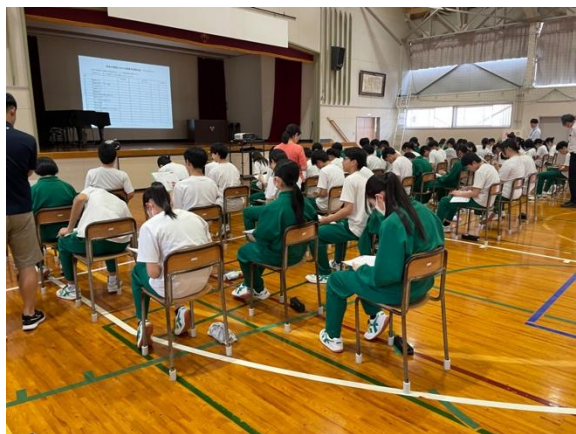
2 セミナー内容

- ・深刻化する人口減少問題について理解を深め、自身が生まれ育ってきた阿賀野市のことを、人生の中でどのように位置づけるかを考えるきっかけとなるライフデザインセミナーとすること。
- ・将来、結婚して家庭を持つことの意義や、働くことを含めた人生設計について、その理解を深めるための知識を提供することとし、中学生が理解しやすく、具体的にイメージできる内容とすること。
- ・多様な働き方・生き方があることを知り、他者との共有が図られるよう、グループワーク及びグループ発表を行うこと。
- ・人生選択は、個人の自由に任されるものであるため、一定の価値観を押し付けることのないよう十分に配慮すること。
- ・セミナー内容の詳細について、学校側から要望等があった際は、学校側の意向を配慮すること。
- ・セミナーの成果を検証するため、セミナー前と終了後にアンケートを実施すること。
なお、アンケート方法については、市及び学校側と協議のうえ実施すること。
- ・実施校との協議により、内容を変更する場合は、市に報告すること。

3 実施内容

阿賀野市立安田中学校

- (1) 日時：令和7年5月16日（水） 13:50-15:40
- (2) 講演会の名称：ライフデザイン講座 自分が描く、自分のミライ
- (3) 講師：株式会社トアイリンクス 代表取締役 佐藤 結樹
- (4) 対象者：3年生 2クラス（生徒数78名）
- (5) 内容：
 - ①阿賀野市の少子化の現状・課題・目標
 - ②未来社会について
 - ③ワーク・ライフ・バランスについて
 - ④「性差による違い」「将来の家庭における家事の役割分担」のワークショップ
 - ⑤仕事・自己理解について
 - ⑥恋愛、結婚についてのワークショップ
 - ⑦出産・不妊について
 - ⑧ライフプラン作成（2パターン作成）
 - ⑨ライフプランをグループで発表



4 アンケートデータ

【アンケート結果】

事前アンケート実施日：令和7年5月1日 N=67名（解答率 85.9%）

事後アンケート実施日：令和7年5月16日 N=64名（解答率 82.1%）

アンケート集計方法：Google form

●アンケート項目

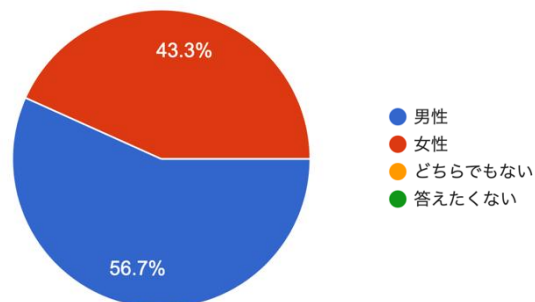
実施前	実施後
問1. 性別	
問2. あなたは何人きょうだいですか？	—
問3（事後問2）. 進路はどの学校まで考えていますか？	
問4. どんな仕事に就きたいですか？（現時点で決ま っていない場合は「ない」とご記入ください。）	問3. セミナーを聞いて就きたい職業に変化はあ りましたか？
—	問4. 問3で答えた理由を教えてください。
問5. 将来どこで暮らしたいですか？	
問6. 将来暮らしたい場所について、問5で答え た理由を教えてください。	—
問7（事後問6）. 将来、結婚したいと思いますか？	
問8（事後問7）. 将来子供はほしいですか？	
問9（事後問8）. 子供は何人欲しいと思いますか？	
問10（事後問9）. 結婚や子供を持った後も働き続けたいですか？	
問11（事後問10）. 妊娠や出産をするのに適した時期があるのを知っていますか？	

問 12（事後問 11）． 家事や育児に積極的に関わりたいと思いますか？	
問 13（事後問 12）． 男女がそれぞれの立場を尊重しながら仕事・生活・子育てをすることは大切だと思いますか？	
問 14（事後問 13）． ライフデザイン(将来)について考えたことはありますか？	
問 15. 将来に対してのイメージの中で、どの割合が一番大きいですか。	問 14. ライフデザイン（将来）について興味はありますか？
問 16. 将来のイメージについて、あなたが問 15 で答えた理由を教えてください。	問 15. 結婚や子育てに対する意識が高まりましたか？
問 17. ライフデザイン（将来）について興味はありますか？	問 16. 結婚や子育てに対するイメージに変化はありましたか？
—	問 17. 問 16 の回答はなぜそう思いましたか？
—	問 18. 将来に対してのイメージの中で、どの割合が一番大きいですか。
—	問 19. 将来のイメージについて問 18 の回答にした理由を教えてください。
—	問 20. ライフデザイン（将来）について考えるきっかけになりましたか？
—	問 21. 気づいたこと、ご意見、ご要望などの感想をお聞かせください（自由記入）

各回答項目(%)の波数処理の関係上(小数点1位以下は切り捨て)、100%にならない場合があります。

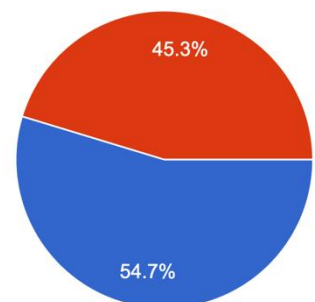
事前

問1.性別
67 件の回答



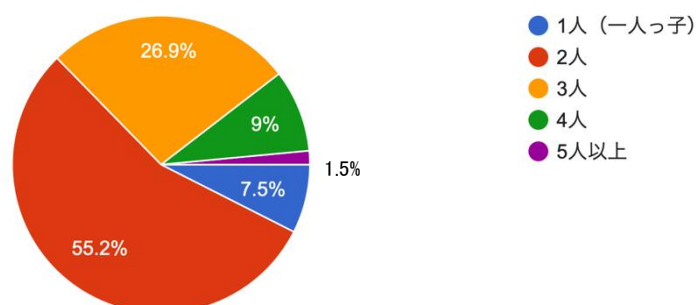
事後

問1.性別
64 件の回答



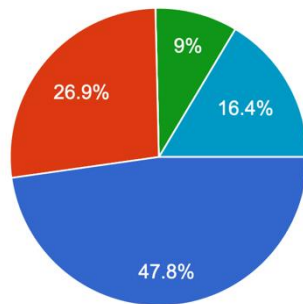
事前

問2.あなたは何人きょうだいですか？
67 件の回答



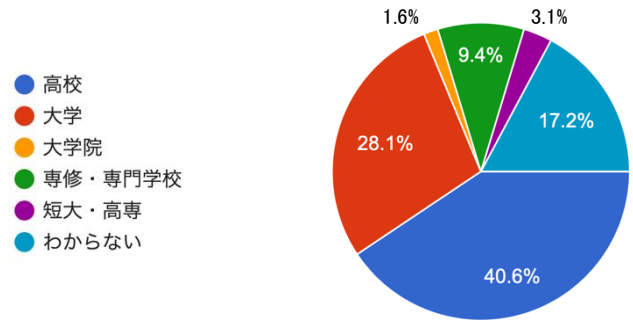
事前

問3.進路はどの学校まで考えていますか？
67 件の回答



事後

問2.進路はどの学校まで考えていますか？
64 件の回答



事前

問 4.どんな職業に就きたいですか？（現時点で決まっていない場合は「ない」とご記入ください。）
67 件の回答

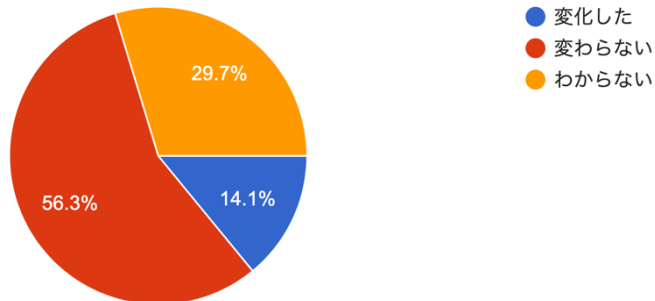
男性	38
ない/決まっていない	17
スポーツに関する仕事	8
自営・起業	2
専門職	2
会社員	2
医療に関する仕事	1
機械	1
公務員	1
工業系	2
子どもに関する仕事	1
農業・漁業・林業	1

女性	28
ない/決まっていない	14
医療に関する仕事	7
美容に関する仕事	3
エンターテインメント関係	1
会社員	1
子どもに関する仕事	1
動物関係	1

事後

問3.セミナーを聞いて就きたい職業に変化はありましたか？

64 件の回答



事後

問 4.問 3 で答えた理由を教えてください。

変わらなかったから、決まっている、やりたい職業があるから

11

夢が持てたから

自分のことを少し知れてつきたい職業も浮かんできたから

就きたい職業が何個かあるから

まだ就きたい職業が決まっていなかったから

4

改めて将来の事と向き合えて、自分のしたい事が少しわかったから

行った方がいいと思ったから

もともと就きたい職業がないから

考え方が楽になったから

職業何があるかわからないから

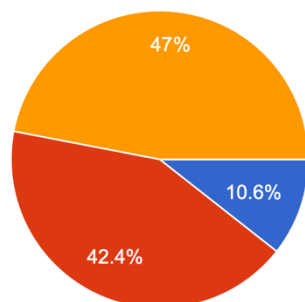
自分が何をしたいかわからないから。

色々あるから	
セミナーを聞いてより一層その仕事に就きたいと思ったから、考えてみてさらにやりたいと思ったから	2
良さそうのがあったから	
なんとなく	
出来ないかなーと思ったことができるかもしれないと思ったから	
変化したから	
自分がやりたいから。	2
やりたいことがないから	
いろんな職業があるからもっと考えたいから	
小学校からずっと変わらない夢だから	
職種が多くまだ自分のやりたい事が決まらないから	
決まらなかった	
もっと自分を知って、興味のある仕事を見つけたいと思ったから。	

事前

問5.将来どこで暮らしたいですか？

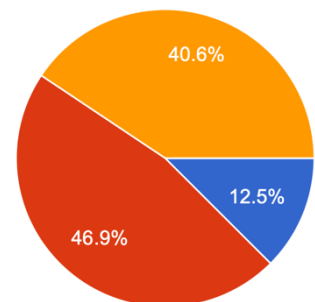
66 件の回答



事後

問5.将来どこで暮らしたいですか？

64 件の回答



事前

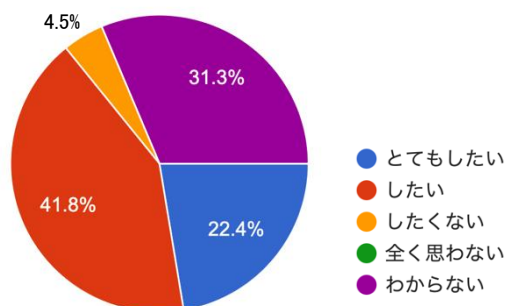
問 6.将来暮らししたい場所について、問 5 で答えた理由を教えてください。	
都会がいい、行きたいから	6
結婚するかもしれないから	
もっと栄えてるところがいい	
海がある場所で暮らしたいから	
まだわからない、決めていない	9
ついた仕事とかで暮らす場所が違うかもしれないから	2
阿賀野市以外の魅力を知りたいから	
不便だから	
ずっと同じところにいるのがつまらないから	
いろんなところに行ってみたいから	
田舎は嫌だから	
住み慣れているところで暮らしたいから	2
住みやすいから	
もっと違うところに行きたいから	2
遊ぶ場所がない	
埼玉県入間市	
田舎すぎるところは不便だし、都会すぎても嫌だから	
人が多いところで暮らしたいから。	

どこでもいいから	3
つきたい職業がまだ決まってないから	
なんとなく	
自分の家が暮らしやすいから	
阿賀野市だけに絞られず都会にでたいから	
阿賀野市にいたいから	
別な道へ進んでみたい	
ぼくはあまり魅力的だとはあまり思わないから	
あまり知らないところに行きたくないから	
普段とは違う場所で暮らしてみたいから。	
おばあちゃんの家とかにすぐ行きたいから。	
家族に依存せず、しっかり自立したいから	
阿賀野市外にも住んでみたいけど金銭的な面でみるときついかもしれないから	

事前

問7.将来、結婚したいと思いますか？

67 件の回答

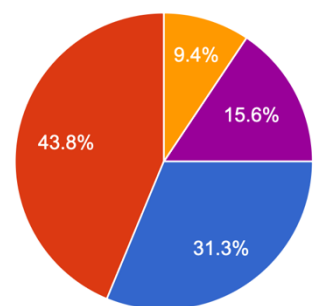


とてもしたい・したい 64.2%

事後

問6.将来、結婚したいと思いますか？

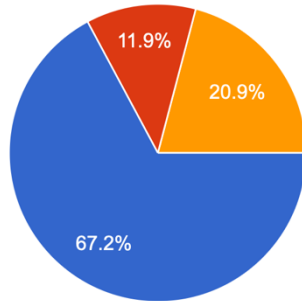
64 件の回答



とてもしたい・したい 75.1%

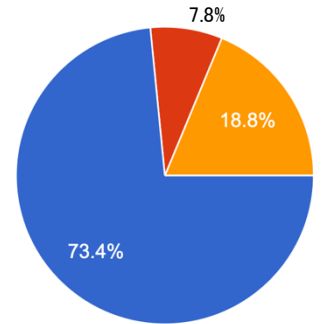
事前

問8.将来、子供は欲しいですか？
67 件の回答



事後

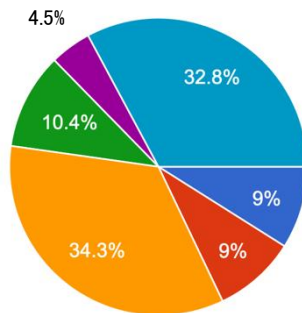
問7.将来、子供は欲しいですか？
64 件の回答



- とても思う
- 思う
- 思わない
- 全く思わない
- わからない

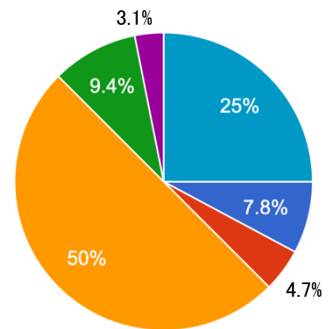
事前

問9.子供は何人欲しいと思いますか？
67 件の回答



事後

問8.子供は何人欲しいと思いますか？
64 件の回答

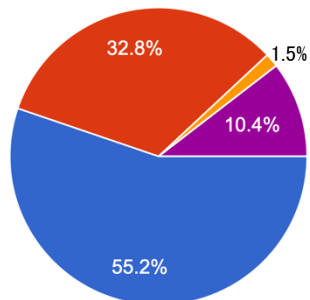


- 0人
- 1人
- 2人
- 3人
- 4人以上
- わからない

将来、子供が何人ほしいかわからないと回答していた人が事後アンケートでは 7.8 減に。

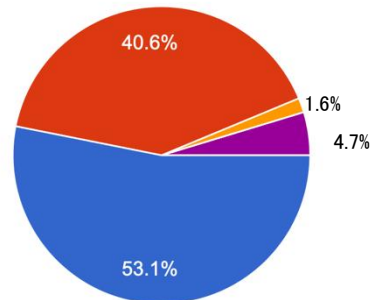
事前

問10.結婚や子供を持った後も働きたいですか？
67 件の回答



事後

問9.結婚や子供を持った後も働きたいですか？
64 件の回答

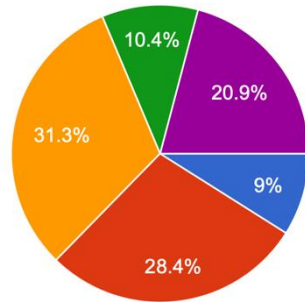


- とても思う
- 思う
- 思わない
- 全く思わない
- わからない

事前

問11.妊娠や出産をするのに適した時期があるのを
67 件の回答

知っていますか？

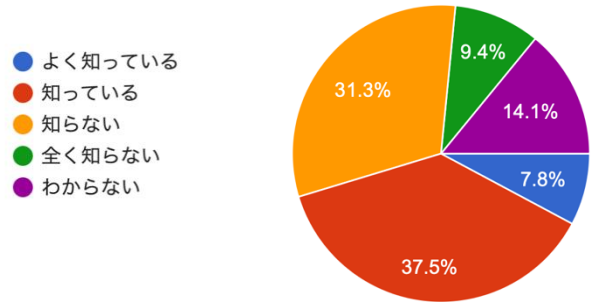


よく知っている・知っている 37.4%

事後

問10.妊娠や出産をするのに適した時期があるのを
64 件の回答

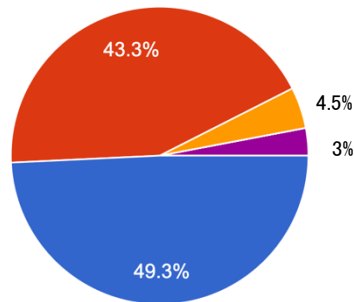
知っていますか？



よく知っている・知っている 45.3%

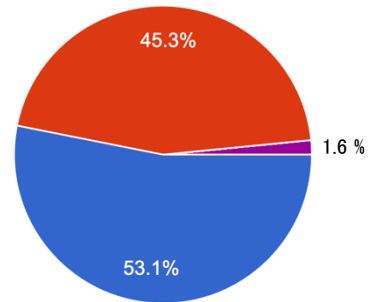
事前

問12.家事や育児に積極的に関わりたいと思いますか？
67 件の回答



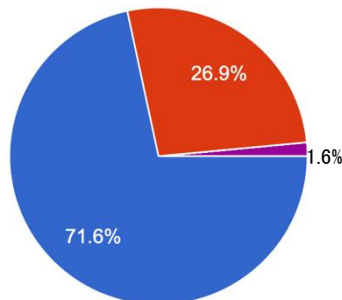
事後

問11.家事や育児に積極的に関わりたいと思いますか？
64 件の回答



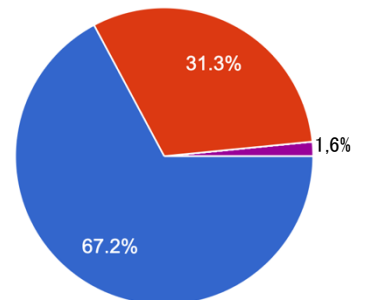
事前

問13.男女がそれぞれの立場を尊重しながら仕事
・生活・子育てをすることが大切だと思いますか？
67 件の回答



事後

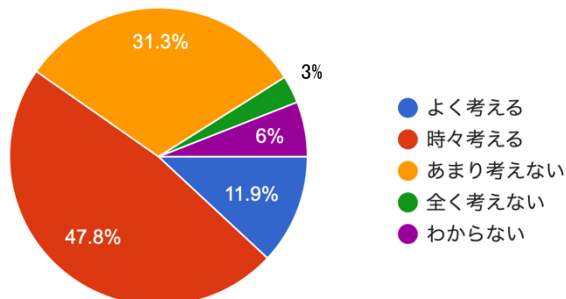
問12.男女がそれぞれの立場を尊重しながら仕事
・生活・子育てをすることが大切だと思いますか？
64 件の回答



事前

問14.ライフデザイン（将来）について考えた
67 件の回答

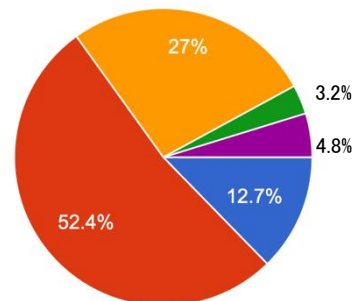
ことはありますか？



事後

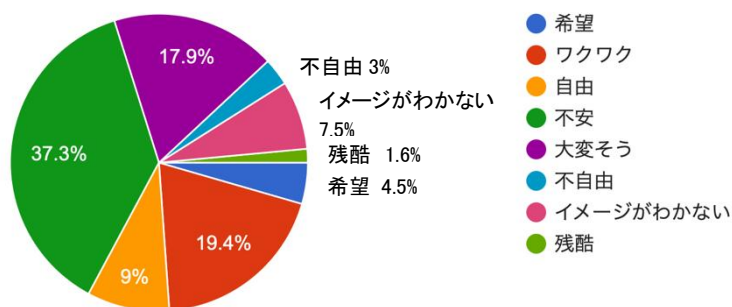
問13.ライフデザイン（将来）について考えた
63 件の回答

ことはありますか？



事前

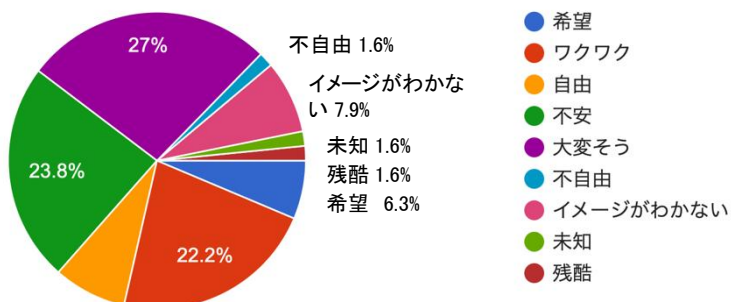
問15.将来に対してのイメージの中で、どの割合が一番大きいですか。
67 件の回答



ネガティブが 59.8% ポジティブが 32.9%

事後

問18.将来に対してのイメージの中で、どの割合が一番大きいですか。
63 件の回答



自由 7.9%
ネガティブが 54.0% ポジティブが 36.4%

事前

問 16.将来のイメージについて、あなたが問 15 で答えた理由を教えてください。	
どうなるか分からないから	10
将来自分がどんな大人になるか楽しみ	
経済など	
頭が悪いから	
忙しそうだから。	
お金	
自由が良いから	
楽しいよりも大変さの方が大きいと思うから	
大変そうだから	
できない事がたくさんあるから	
自由に生きていきたい	
仕事が大変そうだから	
自由に過ごしていそうだから	
大変そうだけど楽しそうだから	
会社で働けるか分からないから	
楽しくなさそう	
自分の生きたいようにできるから	
給料を貰っても税の分を抜かれるからあまり自由はできなさそう	
仕事と家事の両立が大変だと思うから。	
ワクワクするから	
人生は、生きるのは、辛い事もあるから	
なんとなく	
小さい頃からなりたいと思っていたから	
ネチネチ言ってくる人がいっぱい居そうだから。	
楽に生きていける場所がないから	
背負うものが多くなるから	
世の中そんなものだと思っているから。	
イメージと現実がどれほど違うのかを知るのが怖い	
主婦に憧れているから！	
楽しみだから	
どうなってんのかなーと少し不安	
仕事などでの人間関係などが面倒臭そうだから	

学生より長い時間で考える事も増えるから	
仕事や家事で大変そうです。	
社会は甘くないから。	
お父さんと同じ会社に行きたいから	
将来は自分に適している職を自分自身で決めるから。	
何も想像がつかないから	
身の回りの事を全てやらなきゃいけないから	
楽しそうだけど大変そうだから	
70 年後 80 年後ボケて死ぬ事を考えると嫌だなと思うから	

事後

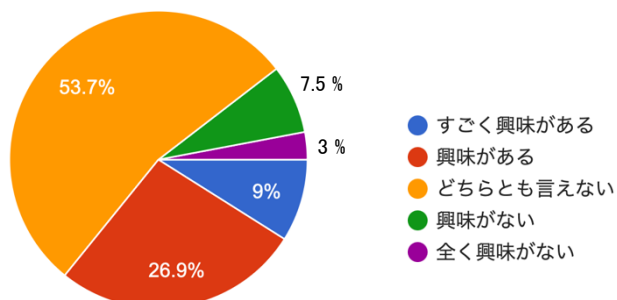
問 19.将来のイメージについて、問 18 の回答にした理由を教えてください。	
背負うものが多くなるから	
将来何があるかわからないから	7
自由になりたいから	
楽しみだから	6
結婚が楽しみ	
ちゃんと社会人できるのかわからないから	
自由に過ごせると思ったから	
不安だから	
自分のできる事が増えるけど、今より生きるのが大変になりそうだから。	
車に乗るのところが楽しみ	
社畜おじさんになりそう	
まだなれるかわからないから	

ワクワクするから	
将来が不透明だから	
世の中そんなもん	
ストレスや不安も増えていくと思うから	
そう思ったから	2
進学、就職できるか	
大人は大変そうだから。	
仕事など	
子育てとか	
自由に過ごしたいから	2
そこに受かるかわからないし、どうなるはわからないから	
わくわくする	
子育て、家事、仕事があるから。	
大変そう	3
金銭面などで心配だから	
選択がいっぱいあってどうすれば良いかわからなくなるから	
まだ実感が湧かない	
今日の話を聞いて楽しみにってきたから	
自分のやりたい事が出来るけどその分苦勞も沢山あると思うから	

将来を決めるのは自分自身だから

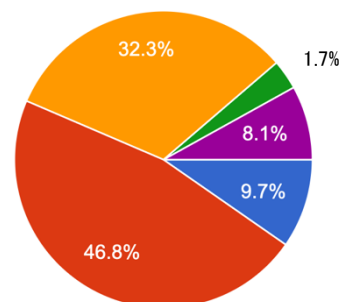
事前

問17.ライフデザイン（将来）について興味はありますか？
67 件の回答



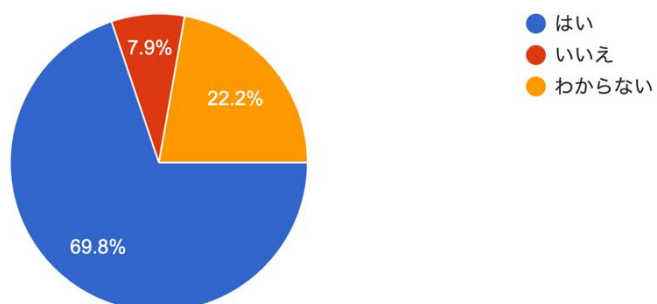
事後

問14.ライフデザイン（将来）について興味はありますか？
62 件の回答



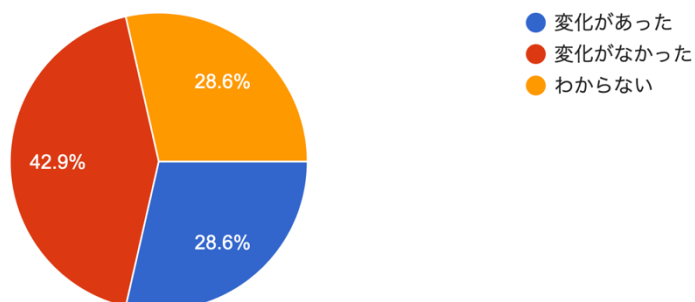
事後

問15.結婚や子育てに対する意識が高まりましたか？
63 件の回答



事後

問16.結婚や子育てに対するイメージに変化はありましたか？
63 件の回答



事後

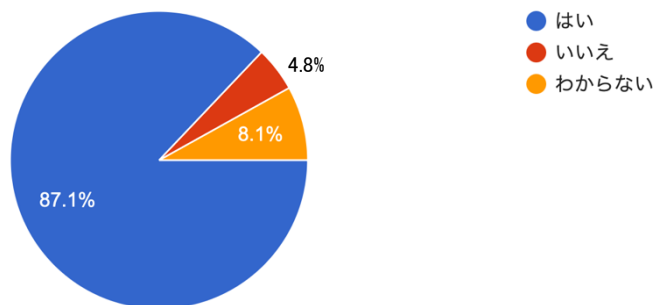
問 17.問 16 の回答はなぜそう思いましたか？	
イメージが同じだったから、前から思っていたから	9
まだイメージがわからない、実感を感じない、	4
色々なことが関係していることがわかったから	
どのくらいで結婚するかなどを具体的に考えられたから	2
自分に子育ては向かない気がするから	
なんとなく	3
思っていたよりも良かったから	
大変だけど人生において大切なものだと思っているから	
そう思ったから	
大変そうなのは変わらない	
あまり考えることがなかったから。	
学んだから子育ての負担など	
話を聞いて	
性別関係ないものもあるとわかったから	
イメージが変わったから	2
子育ては忙しい	
補助金などがあるのがわかった	

男女平等にできるから	
熱を出した時とか	
元々お母さんとかと話しているから	
結婚や子育てについてより深く知ることができたから	
結婚年齢の平均値や最頻値が自分の思ってたより若かったから	
聞いたことがあったから	
想像よりわからないことがあったから	
結婚する年齢などのことを知ったから	

事後

問20.ライフデザイン（将来）について考えるきっかけになりましたか？

62 件の回答



事後

問 21.気づいたこと、ご意見、ご要望などの感想をお聞かせください（自由記入）

将来の色々なことが分かった。

将来のことを考えられる良い機会になりました。ありがとうございました。

もっと将来について考えようと思った

自分の人生は今よりももっと希望を持って自分のやりたい事が出来る

前よりも将来や夢に希望を持って意識して行こうと思った。

将来の事を積極的に考えるきっかけになった

5 まとめ

職業観について・・・男女ともに将来の就きたい仕事は「ない」がトップとなり、その後の意識の変化についても 14.1%が変化したとの回答にとどまった。また理由についても、もともとになりたい仕事に変化しなかったという回答が最も多かった。それ以外にまだ未来社会に適した職業について決めきれないという率直な意見も見受けられた。

結婚観について・・・セミナー後に、結婚したいと考える割合が 10.9、ポイント増加し 75.1%の生徒が結婚希望となった。結婚や子育てに対する意識も 69.8%が高まったと回答。

子供について・・・事前アンケートでは子供が欲しくない（0人）と答えていた生徒（32.8%）も事後は 25%となった。また子供を持つことへの希望も 6.2ポイントアップし 73.4%と増加した。また結婚や子育てについて考えるきっかけになったという生徒は 69.8%アップした。

将来について・・・セミナー前後でネガティブ・ポジティブのイメージは今回の安田中学校では大幅に変化することはなかったが、コメントを見ると肯定的な発言が増えている。ただし、現実をより踏まえた上で理解が深まったことでの不安という感情になった生徒がいることも確かであり、継続的な学習を通す必要性を感じた。

ライフデザインについて・・・87.1%の生徒の意識が高まり、興味もセミナー前後で 20.6ポイント高まった。これにより自身のこれからの未来について、真剣に考えるきっかけになったと言える。